

(様式 2)

大阪市立夕陽丘中学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した C : 取り組んだが目標を達成できなかった		B : 目標どおりに達成した D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった			
年度目標	達成状況				
<p>【最重要目標 1 安全・安心な教育の推進】</p> <p>①令和 7 年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことがありますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する生徒の割合を 85% 以上にする。【基本的な方向 1 いじめへの対応】R6:84. 3% R5:76. 7% R4:84. 9%</p> <p>②令和 7 年度末の校内調査における、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。【基本的な方向 1 不登校への対応】R6:4. 4% R5:3. 8% R4:1. 8%</p> <p>③令和 7 年度の校内調査の「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合の現状維持に努める。【基本的な方向 1 問題行動への対応】R6:97. 5% R5:98. 2% R4:97. 8%</p> <p>④令和 7 年度の校内調査の「大地震などが起こったときに、どのように行動するか考えている。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 80% 以上にする。【基本的な方向 1 防災・減災教育の推進】R6:84. 9% R5:82. 4% R4:81. 3%</p> <p>⑤令和 7 年度の校内調査の「スマホの危険性を理解し、適切な使い方ができている」という項目について、肯定的な回答の割合を 80% 以上にする。【基本的な方向 1 安全教育の推進】R6:95. 7%</p> <p>⑥令和 7 年度の校内調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を、80% 以上にする。【基本的な方向 2 道徳教育の推進】R6:83. 4% R5:81. 1% R4:76. 1%</p> <p>⑦令和 7 年度の校内調査の「清掃活動は積極的に取り組んでいる」という項目について肯定的な回答の割合を 90% 以上にする。【基本的な方向 2 社会性の育成】R6:96. 1% R5:95. 9%</p> <p>⑧令和 7 年度の校内調査の「将来の夢や目標を持っていますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。【基本的な方向 2 キャリア教育の推進】R6:74. 3% R5:62. 2% R4:78. 6%</p> <p>⑨令和 7 年度末の校内調査の「誰もが安全・安心に取り組むことができ、感動・感激する学校行事がある」の項目について、肯定的な回答の割合を 90% 以上にする。【基本的な方向 1 安全・安心な教育環境の実現】</p> <p>⑩今年度、学期に 1 回は、特別支援教育に関する研修会を実施する。【基本的な方向 2 インクルーシブ教育の推進】</p>					

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標		進捗状況
取組内容①【基本的な方向1 いじめへの対応】【生指】 生徒会を中心とした、自主活動を充実させたり、各学年でピア・サポート活動を実施したりすることで、生徒ひとりひとりが自ら考え方行動し、違いを認め合える集団をつくり、生徒が安全で安心できる学校づくりを進める。 指標 今年度の校内調査において、学校で認知したいじめについて、全て解消する。		()
取組内容②【基本的な方向1 不登校への対応】【生指】 生徒会を中心とした、自主活動を充実させたり、各学年でピア・サポート活動を実施したりすることで、違いを認め合える集団づくりを進める。不登校の予兆がみられる生徒に対し、担任を中心とした職員集団で、早期発見・早期対応を行い、新たな不登校生をつくらないようにする。 指標 R6:4.3% R5:3.8% 今年度の校内調査において、新たに不登校になる生徒の割合の現状維持に努める。		()
取組内容③【基本的な方向1 問題行動への対応】【生指】 生徒会を中心とした、自主活動を充実させ、生徒ひとりひとりが自ら考え方行動できるようにする。全校集会や学年集会を通じ、規範意識の維持についての啓発を定期的に行っていく。 指標 R6:97.5% R5:98.2% 今年度の校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える生徒の割合の現状維持に努める。		()
取組内容③【基本的な方向1 問題行動への対応】【生指】 生徒会を中心とした、自主活動を充実させたり、各学年でピア・サポート活動を実施したりすることで、生徒が安全で安心できる学校づくりを進める。暴力行為は許さないという立場で、暴力事案について毅然と対応する。 指標 今年度の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害生徒数を0にする。		()
取組内容③【基本的な方向1 問題行動への対応】【生指】 毎朝の風紀当番で風紀委員に遅刻の風紀カードを発行させる。また統計をとり、風紀だよりを発行するとともに、遅刻の少ないクラスの表彰を行うなど、遅刻を減らす取り組みを行う。 指標 R6:348回（予鈴） R5:366回（予鈴） 家庭と連携し遅刻を昨年度より減らす。		()
取組内容④【基本的な方向1 防災・減災教育の推進】【健教】 全学年で避難訓練を年2回実施するとともに、1・2年生の取り組みとして、区役所・消防署等と連携を取り防災学習を実施し、防災意識の高揚を図る。 指標 R6:84.9% R5:82.4% R4:80% 今年度の校内調査において「大地震などが起こったときに、どのように行動するか考えている」の質問に対して、肯定的な回答の割合を80%以上にする。		()

<p>取組内容⑤【基本的な方向2 安全教育の推進】【生指】 情報社会で適正な活動を行うために情報モラル教育を行い、情報端末を安全に活用するための判断力や心構えを身に付けるよう指導する。</p> <p>()</p>	
<p>指標 R6:95.7%</p> <p>今年度の校内調査において、「スマホの危険性を理解し、適切な使い方ができている」という項目について、肯定的な回答の割合を80%以上にする。</p>	
<p>取組内容⑥【基本的な方向2 道徳教育の推進】【道徳】 道徳教育を推進することで、生徒の自己肯定感を高める。</p> <p>()</p>	
<p>指標 R6:83.4% R5:81.1% R4:76.1%</p> <p>今年度の校内調査において「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に回答する生徒の割合を、80%以上にする。</p>	
<p>取組内容⑦【基本的な方向2 社会性の育成】【健教】 毎日の清掃活動と定期的な大掃除及びワックスがけを行い、美化意識の啓発を行う。また、美化委員会の活動を活性化させ、啓発活動を通じて、美化活動に対する意識を高めるように指導する。</p> <p>()</p>	
<p>指標 R6:96.1% R5:95.9%</p> <p>今年度の校内調査において、「清掃活動は積極的に取り組んでいる」という項目について肯定的な回答の割合を90%以上にする。</p>	
<p>取組内容⑧【基本的な方向2 キャリア教育の推進】【進路】 職場体験、職業調べ等を通して、身近な大人と接する機会を設け、生徒が自分の将来についての展望をしっかりと描けるようにする。</p> <p>()</p>	
<p>指標 R6:91.3% R5:94.9%</p> <p>今年度の校内調査において、「学校は進路についての情報をよく知らせてくれる」という項目について、肯定的な回答が90%以上になることを目指す。</p>	
<p>取組内容⑨【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】【教務】 体育大会や文化祭、音楽コンクール、泊を伴う行事、職場体験などの大きな行事を通して、学年やクラスの枠を越えて、誰もがお互いを認め支え合うことで、多様性を理解するように指導する。</p> <p>()</p>	
<p>指標</p> <p>今年度の校内調査において、「誰もが安全・安心に取り組むことができ、感動・感激する学校行事がある」という項目について、肯定的な回答の割合を70%以上にする。</p>	
<p>取組内容⑩【基本的な方向2 インクルーシブ教育の推進】【特支】 特別支援教育や自校通級指導に関する研修や巡回指導の活用等によって、教員の特別支援教育に対する専門性を向上させる。また、特別支援教育を推進する校内体制を充実させ、生徒が安心して登校できる環境づくりに努める。</p> <p>()</p>	

指標

今年度、学期に1回は、特別支援教育に関する研修会を実施する。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

(様式2)

大阪市立夕陽丘中学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>①令和7年度の中学校チャレンジテストの平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。</p> <p>【基本的な方向4 「主体的・対話的で深い学び」の推進】</p> <p>R6:76期 1.22(5教科) R5:75期 1.16(5教科)、76期 1.21(5教科)、77期 1.12(3教科) R4:75期 1.15(5教科)、76期 1.20(3教科)</p> <p>②令和7年度の校内調査の「学校の友達との話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」の項目について、最も肯定的に回答する生徒の割合を、58%以上にする。</p> <p>【基本的な方向4 言語活動・理科教育の充実】 R6:63.4% R5:57.8% R4:57.0%</p> <p>③令和7年度の大阪市英語力調査におけるC E F R A 1 レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合（4技能）を、70%以上にする。</p> <p>【基本的な方向4 英語教育の強化】 R6:85.0% R5:73.5%</p> <p>④令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに前年度より1ポイント向上させる。</p> <p>【基本的な方向5 体力・運動能力向上のための取組】</p> <p>R6:男子 51 女子 51.1 R5:男子 52.1 女子 51.1 R4:男子 48.8 女子 52.5</p> <p>⑤令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」の項目について、肯定的に答える生徒の割合を前年度以上にする。</p> <p>【基本的な方向5 体力・運動能力向上のための取組】</p> <p>R6 男子 70.5% 女子 46.2% R5:男子 80.3% 女子 46.8% R4:男子 61.7% 女子 39.1%</p> <p>⑥規則正しい生活を身に付けている生徒の割合（全国学力・学習状況調査の①「朝食を毎日食べていますか」、②「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」それぞれに対して、肯定的な回答をする生徒の割合の平均）を、令和7年度調査において、90%以上にする。</p> <p>【基本的な方向5 健康教育・食育の推進】</p> <p>R6:①92.5% ②96.6% R5:①93.0% ②86.0% R4:①91.7% ②94.7%</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向4 「主体的・対話的で深い学び」の推進】【教務】</p> <p>各教科で授業を工夫し、相互参観を行い、より分かりやすい授業をつくっていく。国語、数学、英語、理科の授業では複数の教師により、きめ細かい指導を行う。</p> <p>()</p>	
<p>指標</p> <p>中学生チャレンジテストにおける標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。</p>	

<p>取組内容②【基本的な方向4 言語活動・理数教育の充実】【教務】 読解を中心とした思考力・判断力・表現力等の育成を意識し、言語活動を取り入れた授業を行う。</p> <p>()</p>	
<p>指標 R6:73.3%</p> <p>令和7年度の校内調査の「授業で生徒間で話し合う活動をよく行っていたと思う。」の項目について、最も肯定的に回答する生徒の割合を75%以上にする。</p>	
<p>取組内容③【基本的な方向4 英語教育の強化】【英語】 グローバル社会の進展や大学入試改革に対応できるよう、C-NETを活用する等して「聞く」「読む」「書く」「話す」の英語4技能を強化する。</p> <p>()</p>	
<p>指標 R6:85.0% R5:73.5%</p> <p>令和7年度の大阪市英語力調査の中学校卒業段階でのC E F R A 1 レベル相当以上の英語力を有する生徒の割合を70%以上にする。</p>	
<p>取組内容④【基本的な方向5 体力・運動能力向上のための取組の推進】【保体】 生徒の実態に合わせ、補強運動の種類を変えたり運動量を確保できるような授業内容を工夫したりすることで、体力向上につなげる。</p> <p>()</p>	
<p>指標 (男子 女子) <u>R6</u> : 51 51.1 <u>R5</u> : 52.1 51.1 <u>R4</u> : 48.8 52.5</p> <p>令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点のT得点を、男女それぞれ前年度より向上させる。※T得点とは、全国平均を50とした時の相対的な位置</p>	
<p>取組内容⑤【基本的な方向5 体力・運動能力向上のための取組の推進】【保体】 ICT機器を使用することで、視覚的に運動課題をとらえ、技能の向上を図るとともに、グループ活動を取り入れ、運動ができる生徒が、運動が苦手な生徒に教える時間とすることで、できる喜びや運動の楽しさを感じさせることに繋げる。</p> <p>()</p>	
<p>指標 (男子 女子) <u>R6</u> 70.5% 46.2% <u>R5</u>:80.3% 46.8% <u>R4</u>:61.7% 39.1%</p> <p>令和7年度の校内調査の「運動やスポーツをすることが好き」の項目について、「楽しい(やや楽しい)」と答える生徒の割合を80%以上にする。</p>	
<p>取組内容⑥【基本的な方向5 健康教育・食育の推進】【健教】 毎日の生活の中での手洗いうがいの習慣が身につくよう指導する。また、保健委員会の活動を活性化させ、啓発活動を通じて、健康への意識を高めるように指導する。</p> <p>()</p>	
<p>指標 R6 : 82.8% R5:84.0%</p> <p>令和7年度の校内調査の「体調面の自己管理ができている」という項目について肯定的な回答の割合を80%以上にする。</p>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	
<p> </p>	

(様式 2)

大阪市立夕陽丘中学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標 3 学びを支える教育環境の充実】</p> <p>①令和 7 年度の全国学力・学習状況調査の「1, 2 年生のときに受けた授業で、コンピュータなどの ICT 機器をどの程度使用しましたか」の項目について、「ほぼ毎日」と答える児童生徒の割合を、20%以上にする。</p> <p>【基本的な方向 6 ICT を活用した教育の推進】 R6 : 6. 8% R5:11. 0% R4:3. 0%</p> <p>②授業日において、生徒の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の 50%以上にする。[ただし、学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く]</p> <p>【基本的な方向 6 ICT を活用した教育の推進】 年間達成率 R6:3. 5%</p> <p>③令和 7 年度の校内調査の「学習者用端末などの ICT 機器を活用することにより、学習に対する興味・関心が高まった」の項目について、肯定的な回答をする生徒の割合を、85%以上にする。【基本的な方向 6 ICT を活用した教育の推進】</p> <p>R6:82. 8% R5:86. 1% R4:86. 0%</p> <p>④毎月の「教員の一人当たり平均時間外勤務時間」を令和 6 年 12 月の「45 時間 07 分」よりも減少させる。【基本的な方向 7 働き方改革の推進】</p> <p>:夕陽丘中平均…R6 : 45 時間 07 分 R5 : 46 時間 10 分</p> <p>⑤校区小学校と校種や教科を越えた連携を図り、指導法について研修し、相互参観を実施する。【基本的な方向 7 教員の資質向上・人材の確保】</p> <p>⑥令和 7 年度の学校図書館の 1 日の平均来館者数（授業を除く）を昨年度より増加させる。【基本的な方向 8 学校図書館の活性化】 R6:27. 5 人／日 R5:26. 9 人／日</p> <p>⑦令和 7 年度の校内調査の「学校の内外を含め、地域の方と共に行事に参加している。」の肯定的な回答する生徒の割合を 52%以上にする。</p> <p>【基本的な方向 9 地域学校協働活動の推進】 R6:63. 6% R5:51. 8% R4:48. 1%</p> <p>⑧令和 7 年度末に年次有給休暇を 10 日以上取得する教職員の割合を 90%にする。</p> <p>【基本的な方向 7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①②③ 【基本的な方向 6 ICT を活用した教育の推進】【ICT】</p> <p>ICT を活用した授業の教材研究を今年度も積極的に行い、各教科で ICT 機器を活用した授業実践を行う。</p>	
<p>指標 R6:82. 8% R5: 86. 1%</p> <p>校内調査において「学習者端末などの ICT 機器を活用することにより学習に対する興味・関心が高まった」と肯定的な回答する生徒の割合を 85%以上にする。</p>	()
<p>取組内容④ 【基本的な方向 7 働き方改革の推進】【管理職】</p> <p>教員が働きやすい環境を整備し、日々健康的に子どもたちと向き合うことのできる職場をつくる。</p>	
<p>指標 夕陽丘中平均…R6:45 時間 07 分 R5:46 時間 10 分</p> <p>毎月の「教員の一人当たり平均時間外勤務時間」を令和 6 年 12 月の「45 時間 07 分」よりも減少させる。【基本的な方向 7 働き方改革の推進】</p>	()

<p>取組内容⑤【基本的な方向 7 教員の資質向上・人材の確保】【教務】 小中連携の会議を実施する。また、小中の児童生徒の交流の機会をつくる。</p> <p>()</p>	
<p>指標</p> <p>児童へのアンケートで、「出前授業を受けて中学校への期待がふくらみましたか」の項目で、肯定的な回答の割合を 85%以上にする。</p>	
<p>取組内容⑥【基本的な方向 8 学校図書館の活性化】【図書】 本や読書活動への興味・関心を高めるような取り組みを行う。読書に親しむために、学年行事として、ビブリオバトルに取り組む。また、おすすめ本の紹介や、学校図書館だよりの発行を、図書委員会の活動として定期的に行う。</p> <p>()</p>	
<p>指標 R6:65.6% R5:66.8% R4:66.4%</p> <p>校内調査における「読書は好きですか」の項目への肯定的な回答の割合を 70%以上にする。</p>	
<p>取組内容⑦【基本的な方向 9 地域学校協働活動の推進】【教務】 学校行事や学年行事を精選し、実施する行事や取り組みが生徒にとってより良いものになるように、地域の人材も活用しながら教職員が協力し、計画的に準備をしていく。</p> <p>()</p>	
<p>指標 R6:88.4% R5:85.9% R4:82.6%</p> <p>校内調査における「感動・感激する学校行事がある」の項目について、「よくあてはまる（ややあてはまる）」と答える生徒の割合を 90%以上にする。</p>	
<p>取組内容⑧【基本的な方向 7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】【管理職】 年次有給休暇を取得しやすい職場環境を構築する。</p> <p>()</p>	
<p>指標</p> <p>令和 7 年度末に年次有給休暇を 10 日以上取得する教職員の割合を 90%以上にする。</p>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	